

中学校特別支援学級 自立活動 指導案

日 時 平成30年11月6日(火)
場 所 調理室
学 級 りんどう(男3名 女4名)
コスモス(女1)
授業者 滝田 充子
阿部 多恵子

1 単元名「おもてなし喫茶を開店しよう」

2 単元でつきたい力

自立活動においては、自立を目指し、様々な発達の課題に学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識・技能・態度・習慣を養うことが望まれ、生徒一人ひとりの発達や課題に応じた指導を進めていく必要がある。将来に渡って、生徒一人ひとりが地域社会を構成する社会人として生活していくとき、他と関わり自分の得意・不得意を生かして生活していく姿勢を身につけていくことはとても大切だと感じている。そのため、この単元をとおして以下の力をつけたい。

周囲と協力し、おもてなしの気持ちでお客様に対応する力
活動を通して自分の得意不得意を理解し、得意を生かして活動する姿勢を身につける力
状況に応じて相談する力

3 単元について

(1) 生徒観

本年度、特別支援学級に在籍する生徒は、情緒・自閉症特別支援学級が7名・病弱・虚弱特別支援学級1名で合計8名である。現時点で、中学校卒業後の進路先希望は全員が普通高校となっている。知的能力に問題はないものの、小学校時より集団の中で活動することが苦手で、集団の中でもてる能力を発揮することが難しい。また、他との交流を極端に避けることはなく学級内の交流は穏やかで楽しそうであるが、失敗することを恐れるため、先の見えないことに挑戦することが苦手で、学習に取り組むためには一人一人の特徴に応じた配慮や支援が必要である。

しかし、日常生活を送る上で支障のない健康な身体と能力があり、将来は地域社会を構成する一人として自立した生活を送ることができる子ども達であることから、学校生活を通して多くの体験を積み、自分がかげがえのない一人の人間であり、自分の人生を自分で切り拓いて生活していくたくましさをも身に付けて欲しいと願っている。そのため自立活動を通して「人間関係の形成」「コミュニケーションの基礎能力」「情緒の安定」「環境の把握」の項目の獲得が重要であると捉えている。さらに将来にわたり地域で生活していくとき、周囲を頼り困ったことがあったときには相談ができることが大切だと考える。そのためなんでも自分で完結してしまうのではなく、お互いの活動を通して周囲との協力で生活しやすくなることや自分の力を伸ばして行けることを体験的に学ぶ機会を設定していきたいと考えている。

(2) 教材観

これまで子どもたちは校内の先生方を対象にした「レストラン」や学校にいらした他校の先生方を対象にした「喫茶」を開店し、自分たちの得意を生かしながらできるだけ多くの方々と触れ合う機会をもってきた。人間関係の構築に難しさを感じ、人間関係を広げることが難しい実態をかかえている。しかし、子どもたちはそれぞれに豊かな感性をもち、秘められた才能を山ほど有して魅力的である。できるだけ多くの人とののかかわりの中で、その持てる能力を発揮し、人生を豊かに自らの力で展開してほしいと願っている。人と接することは苦手ではあるが、接し方の基本を身につけ、不安な気持ちは抱えたままに行動を起こすことで気持ちの変化が起こり、体験を通しての行動の改善が生まれることを経験を通して学んで欲しい。笑顔で接客すること、心からのおもてなしの気持ちをもつことで触れ合うことができることを体験を通して学んでほしいと願っている。

(3) 指導観

また本学級は自閉症・情緒障害特別支援学級であるが、中学校卒業後の進路や現在の状況に応じて通常学級で終日学習生活している生徒や、通常学級に在籍はしていても集団の適応が難しく少人数での学習には適応できる生徒がおり在籍のあるなしに関わらず、教科や単元、学習内容、本人の状態に応じて本学級での授業に参加することを校内で認めて対応している。本単元でも、それぞれの子どもたちの実態に応じて、できることを伸ばし解決したい課題の解決に向け、一人一人に応じた取り組みに挑戦させたい。

4 単元の目標

(1) 目標

- ・自分の得意を生かして活動に取り組むことができる。

- ・お客様をもてなす活動を通して、自分らしい対応の方法を知る。
- ・友達と協力して活動に取り組むことができる。

(2) 生徒の実態と目標

①特別支援学級在籍生徒

	生徒	現在の様子	目標
1	Aさん 1年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校生活に適応している。卓球が得意で部活動で活躍。 ・音に過敏で通常学級での生活には順応できない。学習意欲は高く指示を素直に受け入れて学習に取りくむが「ねばならない」意識が強く混乱しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊張をほぐして笑顔を意識してお客様に接する。 ・メニュー係で、作り方、材料購入の計画を立てる。 ・状況に応じて連絡・報告・相談を適宜行う。
2	Bさん 1年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校3年生から不登校。小学校4年生から一度も登校できていないが、中学校で変わりたいという意欲に溢れて中学校生活をスタート。早退とタッチ登校を継続しながら適応していこうと努力している。 ・音をよく聞き分け音楽が好き。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への自分なりの参加の仕方を決めて参加する。 ・自分の得意（ピアノ演奏、計算）を生かした活動を模索する。 ・状況に応じて連絡・報告・相談を適宜行う。
3	Cさん 1年・病虚	<ul style="list-style-type: none"> ・終日通常学級で生活。学習の理解、定着は心配されるが本人は前向きに取り組んでおり、特別支援学級の授業は受けていないが、いつでも必要とする時には参加できるように準備している。 	(授業参加予定なし)
4	Dさん 2年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年9月中旬に支援学校から転入してきた。小学校では不登校。知的に高く理解力があるが、情緒の調整がうまくいかず集団の中でもてる能力を発揮することが難しい。 ・絵を描くこと、声優に対する興味関心が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく笑顔を意識してお客様に接する。 ・状況に応じた対応を臨機応変に行う。 ・自分の得意（絵を描く、ピアノを弾く）を生かして準備活動に参加する。 ・状況に応じて連絡・報告・相談を適宜行う。

5	Eさん 2年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校では不登校。中学校入学をきっかけに不登校を解消し、通常学級での授業にも参加するようになっている。 ・理解力があり、仕事ぶりは丁寧に欠けることがあるが、躊躇することなく指示通りに学習に取り組むことができる。 ・絵をかくこと、音楽に対する興味関心が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不安な気持ちを抑えてお客様に接する体験を積む。 ・状況に応じた対応を臨機応変に行う。 ・自分の得意（絵を描く、ピアノを弾く）を生かして準備活動に参加する。 ・状況に応じて連絡・報告・相談を適宜行う。
6	Fさん 2年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係の構築がうまくいかない場面が多く不満がたまりやすく家ではイライラを爆発させやすい。 ・右耳難聴 ・支援学級と通常学級を併用して、適応状態を改善している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常か特別支援の授業に参加するか自分で決定する。 ・状況に応じた対応を臨機応変に行う。 ・自分の得意を生かして準備活動に参加する。
7	Gさん 2年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校卒業後の進路は普通高校進学という目標をもって、通常学級で学習生活を行っているが、状況に応じた行動を取ることが難しく、学級での適応には配慮と支援が常に必要。 ・個別の課題の自分なりの克服のため特別支援学級での授業を受けることをすすめている。 	(授業参加予定なし)

8	Hさん 3年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生としての自覚をもって学級のリーダーとして活動している。 ・絵を描くことが得意で、理解力も高いが、完璧を目指すために情緒が安定せず、集団の中では自分の能力を十分に発揮できない場面が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊張をほぐし笑顔を意識してお客様をもてなす。 ・自分の得意（ピアノ演奏、絵画、計画立案）を生かした活動を行う。 ・リーダーとしてどのように活動したらよいかを考えながら活動する。 ・状況に応じて連絡・報告・相談を適宜行う。
---	--------------	---	--

②通常学級在籍生徒

	生徒	現在の様子	目 標
1	Iさん 1年・通常	<ul style="list-style-type: none"> ・集団不適應。登校しぶりを改善するため、登校計画を立てて特別支援学級での学習を経て教室復帰を目指している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊張をほぐし笑顔を意識してお客様に接する。 ・メニュー係で、作り方、材料購入の計画を立てる。 ・状況に応じて連絡・報告・相談を適宜行う。
2	Jさん 2年・通常	<ul style="list-style-type: none"> ・集団不適應。登校しぶり。 ・目標は高いが、できることとできないことが乖離しており情緒が安定しない。 ・通常学級復帰を目指し特別支援学級で学習している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常か特別支援の授業に参加するか自分で決定する。 ・状況に応じた対応を臨機応変に行う。 ・自分の得意を生かして準備活動に参加する。 ・状況に応じて連絡・報告・相談を適宜行う。
3	Kさん 3年・通常	<ul style="list-style-type: none"> ・集団不適應。相談室で過ごす。 ・自分の思ったとおりに行動できないと不安定になる。部活動は熱心。 ・国語・美術・英語・自立活動を特別支援学級で受けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常か特別支援の授業に参加するか自分で決定する。 ・状況に応じた対応を臨機応変に行う。 ・自分の得意を生かして準備活動に参加する。 ・状況に応じて連絡・報告・相談を適宜行う。

5 単元計画 (全8時間・本時7/8時間)

段階	学 習 活 動・内 容
----	-------------

つかむ 2 H	1 おもてなし喫茶の計画を立てる ～自分の得意を生かして計画を立てよう～ ① これまでの活動の振り返り ② おもてなし喫茶の目的・日時・場所の確認 ③ 役割り分担 ④ 活動計画の立案・確認 ⑤ 自分の得意と不得意の理解
できる 4 H	2 計画に基づいて作業活動 ～自分の得意を生かして準備を進めよう～ ① レストランの名称 ② メニュー・メニュー表 ③ テーブルセッティング ④ 看板 ⑤ ポスター・案内状 ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ② 貸券 ④ 会計 ⑥ クラウドミュージック ⑧ ハック ⑨ 試作試食 3 おもてなしの心の伝え方 ① 接客の心得 ② 注文の取り方 ③ 配膳の仕方
いかす 2 H	4 おもてなし喫茶開店 ～自分の得意を生かして、気持ちを込めてお客様をもてなそう～ ① 準備 ② 接客 ③ 会計 ④ 片付け 5 振り返り ・自分の取り組みを振り返り、成長が見られた点、改善を要する点をまとめ、発表する。 ・友達の活動を振り返り良かった点についてまとめ、発表する。 ・次回、どのような活動に取り組みたいか自分の希望をもつ。

6 本時の授業

(1) 本時の目標

- ・自分の得意を生かして授業に参加する。
- ・友達と協力して楽しんで活動する。
- ・状況に応じて報告・連絡・相談の方法を身に付ける。

(2) 生徒に期待する姿とその手立て

① 特別支援学級学級在籍生徒

	生徒	本時の目標	手立て
1	Aさん 1年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・得意(丁寧・正確に取り組む)を意識して授業に参加する。 ・友達の行動を参考にする。 ・状況に応じて相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に心配なことがあるか確認し、自分なりに見通しをもって取り組めるよう支援する。

2	Bさん 1年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に参加する。 ・自分のできることに精一杯取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「今できることは何か？」を考えさせ、判断するよう支援する。
3	Cさん 1年・病虚	(今回は通常学級の授業)	
4	Dさん 2年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・得意(状況に応じて行動できる柔軟性・負けず嫌い)を意識して授業に参加する。 ・友達と協力して活動する。 ・状況に応じて報告・相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意識の覚醒が低い様子が見受けられたら感じのよい挨拶、表情、姿勢を意識して行動するよう促す。
5	Eさん 2年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・得意(素早い判断・行動)を意識して授業に参加する。 ・友達の行動を参考に参考にする。 ・状況に応じて相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不安な気持ちが強くなりその場にいられない状況になったときは、相談に応じて本人が気持ちの切り替えができるまで待つ。
6	Fさん 2年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・得意(前向き)を意識して授業に参加する。 ・友達の行動を参考に参考にする。 ・状況に応じて相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で取り組みが必要だと思うことに挑戦させる。
7	Gさん 2年・自情	(今回は通常学級の授業)	
8	Hさん 3年・自情	<ul style="list-style-type: none"> ・得意(丁寧・正確に取り組む・リーダーとしての責任感)を意識して授業に参加する。 ・友達の行動に気を配り助言する。 ・状況に応じて報告・相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で取り組みが必要だと思うことに挑戦させる。 ・リーダーとしてのふるまいを意識するよう促す。

②通常学級在籍生徒

生徒	本時の目標	手立て
----	-------	-----

1	Iさん 1年・通常	<ul style="list-style-type: none"> 得意（絵画・正確に取り組む）を意識して授業に参加する。 友達の行動を参考にする。 状況に応じて相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「頑張ること」と「無理すること」の違いを理解するように促し、自分で今できることに挑戦するよう諭す。
2	Jさん 2年・通常	<ul style="list-style-type: none"> 得意（丁寧・正確に取り組む）を意識して授業に参加する。 友達の行動を参考にする。 状況に応じて相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> 不安な気持ちが強くなりその場にいられない状況になったときは、相談に応じて本人が気持ちの切り替えができるまで待つ。
3	Kさん 3年・通常	<ul style="list-style-type: none"> 得意（正確・素早く取り組む）を意識して授業に参加する。 友達の行動を参考にする。 状況に応じて相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> 責任感が全面に出て、行動の調整が難しくなっている状況になった時には周囲に気を配るように助言する。

(4) 本時の展開

	学 習 内 容	指導上の留意点・支援	準 備 物
導 入 5 分	1 授業の始まりの挨拶をする 2 出席の確認 3 学習の見通しをもつ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【本日の授業内容】</p> <p>①準備</p> <p>②おもてなし喫茶開店</p> <p>③食券販売・注文受け・接客・配膳・片付け</p> <p>④おもてなし喫茶閉店</p> <p>⑤片付け</p> <p>⑥振り返り</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 授業の始まる前に、授業に参加できるかどうかを確認し、自分の意志で参加するように促す。 身支度を整え、整容・衛生に気を配って清潔に気持ちよく接客できるかお互いに点検する。 学習の内容については前もって伝えているが、心身の状態で対応が難しいことの申告があった場合は相談・交渉し、自分ができる最大の内容に挑戦することを確認する。 本日の授業の流れを確認し、活動の見通しをもつ。その際に、学習シートを参考に自分の活動の目標を自分の方法で確認する。 	エプロン 三角巾 ホワイトボード 学習シート CDカセット 電子オルガン トレイ

		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>自分の得意を生かして、気持ちを込めてお客様をもてなそう</p> </div>	
<p>展開</p> <p>40分</p>	<p>6 おもてなし喫茶を開店する</p> <p>(1) 食券販売</p> <p>(2) 注文受け</p> <p>(3) 接客・配膳</p> <p>(4) 片付け</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・さわやかな挨拶、感じのよい応対を心がける ・緊張したときの自分なりの緊張の取り方を実践する(Aさん・Eさん)。 ・失敗を恐れず、きびきびと行動するよう促す。 ・来客数によって取り組み体制が変化することに対応するよう助言する。 ・周囲を見渡し、不足している場面にお互いに協力して対応するよう促す。 <ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって行動することが困難な場面が発生した時には、今できることを確認して、行動の修正を図る。 	
<p>終末5分</p>	<p>7 活動を振り返る</p> <p>9 終りの挨拶をする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の授業を振り返り感想を発表する。 ・友達の発表を聞いて、参考にする。 ・次回の授業の見通しをもつ。 	